

## 「エネルギーグリーン購入ガイドライン」の策定について

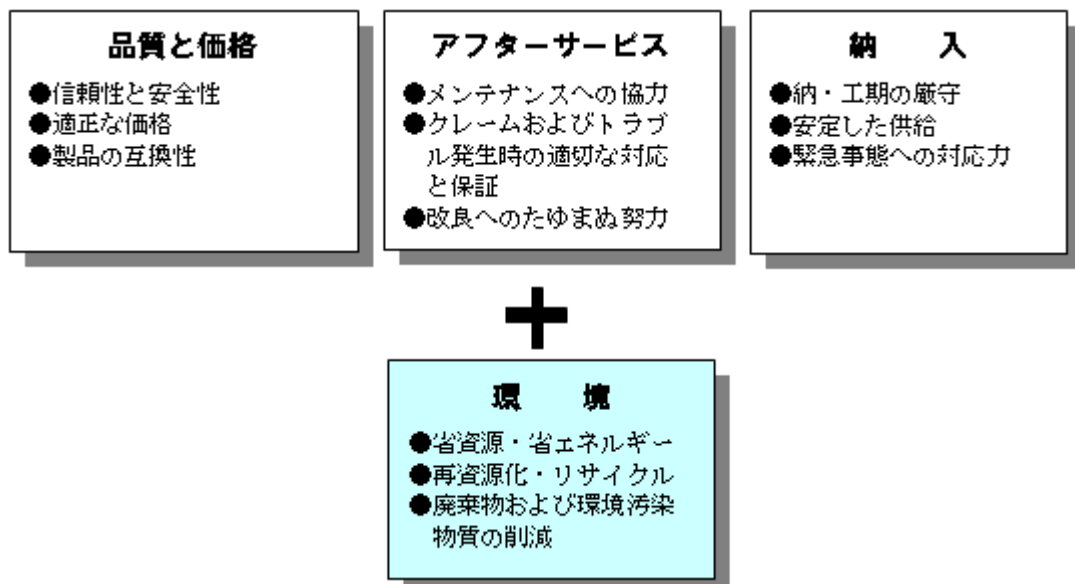
当社は、環境に配慮した企業活動を全社的に推進するため、1993年1月に「中国電力環境行動計画」を策定しました。また、2000年4月には事務所等における身近な省エネルギー、省資源・リサイクル活動を推進するため「エコ・オフィス実践行動プラン」を作成し、用紙や文房具などを中心にグリーン購入にも取り組んできました。

このたび、グリーン購入の取り組みを拡充するため、新たに「エネルギーグリーン購入ガイドライン」を策定し、その対象を当社が調達する電力用資機材等にも広げ、取引先企業と一体となって、更なる環境負荷の低減を目指してチャレンジしていくこととしました。

注 グリーン購入… 環境への負荷が少ない製品・サービスを選択して購入すること。

### 1. 基本方針

資材調達にあたって、従来から重視していた「品質と価格」、「アフターサービス」、「納入」に加え、省資源・省エネルギーなどを考慮する「環境」の視点を新たに追加します。



### 2. エネルギーグリーン購入ガイドラインの骨子

以下の3項目を柱として、社内におけるグリーン購入を推進するとともに、取引先企業と協調して環境負荷の低減を図ります。

### (1) オフィス事務用品等のグリーン購入の推進

オフィス内で使用するあらゆる物品について、環境にやさしいエコ製品(エコマーク商品等)の積極的な購入を推進します。

【対象品】 日常業務で使用する事務用品, OA機器・什器, 車両, 被服等

【評価基準】 社会的に認知されたエコマークなどの環境マーク等

### (2) 取引先からの提案による電力用資機材のグリーン購入の推進

#### エネルギー・グリーン提案

取引先企業から環境に配慮した物品・材料等の提案を受け、優れたものは「エネルギー・グリーン購入推奨リスト」に登録し積極的に採用することで電力用資機材等のグリーン購入を推進します。

【対象品】 ○ 水力・火力・原子力・流通設備, 電線ケーブル, 一般資機材, 情報通信機器などの電力用資機材等

○ 水力・火力・送変電・配電・通信等の工事に使用する材料

【評価基準】 ○ 従来の技術審査に加え, 新たに以下の評価を実施。

・ 省資源, 省エネルギー, 長寿命化, 廃棄物処分の容易性など環境面の評価

・ コストについては, リサイクルまたは廃棄処理コストまでも含めた総合評価

### (3) 取引先の環境マネジメントシステム構築状況の評価

環境管理活動に関する取り組みを製品やサービス購入時の重要な判断要素の一つと位置づけ, 取引先企業の環境マネジメントシステムの構築状況について把握・評価を行い, 取引先企業と協調して一層の環境負荷の低減を目指していきます。

【評価基準】 ○ ISO14001規格の認証取得の有無

○ 独自の環境マネジメントシステムの構築状況

○ グリーン購入・環境情報公開への取り組み状況

## 3. 実施月日

平成14年8月1日より実施。

以上